

小児救急医療支援事業計画書

1. 診療体制

(施設名)

開 設 者	許 可 病 床 数	当 番 日 の 診 療 体 制 （ 人 ）														当 番 予 定 日 数
		計		医 師		看 護 師		放 射 線 技 師		検 査 技 師		薬 剤 師		そ の 他		
		常 勤	非 常 勤	常 勤	非 常 勤	常 勤	非 常 勤	常 勤	非 常 勤	常 勤	非 常 勤	常 勤	非 常 勤	常 勤	非 常 勤	

(注) ・「当番日の診療体制」欄は、小児救急医療支援事業を実施するための職員数を記入すること。(当番日の病院全体の職員ではありません。また、病院群輪番制病院運営事業及び小児救急医療支援事業の両事業を実施している医療施設においては病院群輪番制病院運営事業の体制を除くこと。)

- ・当番日によって職員数が異なる場合は、最も少人数の日の数を記入すること。
- ・施設内の常勤職員による体制を本書で、オンコールによる体制を()書で外数(別掲)で記入すること。(例えば、施設内の常勤医師1名、オンコール体制の常勤医師2名、施設内の非常勤医師3名、オンコール体制の非常勤医師4名の診療体制の場合、

医 師	
常 勤	非常勤
1 (2)	3 (4)

のように記入すること。)

- ・当番予定日数は、次項の予定年間救急診療日数(夜間と休日の計)と一致する。

2. 予定年間救急診療日数

救急協力 診療科目名	診療日	予定年間 救急診療日数
小児科	☐ 通年 ☐ 非通年 ()	夜間 日 休日 日

・予定年間救急診療日数は、当該補助年度の暦日のうち、夜間(午後6時から翌日午前8時まで)の救急診療を行う予定日数と、休日及び年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)の午前8時から午後6時までの救急診療を行う予定日数をそれぞれ記入すること。